

1. 件 名：公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センターの原子力事業者防災業務計画の修正の検討について

2. 日 時：令和3年12月24日 13:30 ～ 14:30

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、 蔦澤防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センター

安全管理課 課長代理 他1名

5. 要 旨

公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センター（以下「NMCC六ヶ所」という。）から、原子力事業者防災業務計画の修正として、以下を検討しているとの説明があった。

- ・副防災管理者の人数の見直し
- ・周辺住民に対する平常時の広報活動内容の見直し
- ・後方支援拠点の代替地の整備等時期の見直し
- ・その他、記載の適正化 など

原子力規制庁から、副防災管理者の必要最低限人数の根拠を示すこと、広報活動の内容については「放射性物質および放射線の特性」に係る事項を削除しないこと及び後方支援拠点の整備時期見直しについては日本原燃のスケジュールに合わせることを伝えた。

NMCC六ヶ所から、今回の指摘を踏まえ、引き続き検討するとの回答があった。

6. その他

配布資料

資料1：原子力事業者防災業務計画の改訂について（案）

（公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センター）